



四 気 折 々

川越町立川越中学校
学校だより 第44号
令和6年2月15日
「教育活動に関するアンケート」集計結果報告

四気=川越中校訓 「 やる気 ほん気 こん気 げん気 」

令和5年度 12月実施【 令和5年度 学校評価 】

『 川越中学校教育活動に関するアンケート 』 集計結果より

生徒・保護者・教職員の三者比較のデータをもとにした、結果概要を報告いたします。

保護者の皆さまには、12月の三者懇談会期間中にアンケート記入にご協力いただき、ありがとうございました。「学校評価」は「令和5年度 学校教育ビジョン」に基づいて4月から取り組んできた本校の教育活動を、生徒・保護者・教職員でそれぞれ集計をし考察・分析いたしました。本校の成果と課題を明確にしながらい今後の教育ビジョンにつなげていきたいと思ひます。

【 令和5年度川越中学校教育ビジョン 】

学校教育目標 『 自立した生徒の育成 - 自律・調和・創造 - 』のもと

【目指す生徒像】・自分を大切にする・他者を大切にする・粘り強くやりきる

生徒

【目指す学校像】・人を大切にする・安全で安心できる・地域や保護者とともにある

学校づくりを目指します

『 関わることを通して、人権が大切にされる「仲間づくり」 』を柱として

一人一人の子どもたちを大切にしたい「5つの取り組み」をすすめます。

わかる・できた
と思える授業

生徒に寄り添う
生徒理解の充実

認め合う・支え合う
環境づくり

子どもたちが主体
となる自治活動

心とからだの健康

保護者の皆さまにお願いをしましたアンケート質問項目は以下の通りです。

1	目指す 人間 像	1	「川越町教育基本方針」に書かれている『5つの「SHOW」』（子どもとの関わりでお願いしたこと）を知っている。
		2	『やる気』お子様は、学校では、学習や運動に積極的に取り組んでいる。（朝読・帰り学習等を含む）
		3	『ほん気』お子様は、学校の『きまり』を守り、何事にも協力しながら一生懸命できている。
		4	『こん気』お子様は、家庭でも宿題をはじめとする授業の予習や復習などの学習に取り組んでいる。
		5	『げん気』お子様は、自ら進んであいさつができ、ていねいな言葉づかいができる。
2	授 業 の 充 実	6	お子様は、授業がわかりやすいと言っている。
		7	お子様はTT（ティームティーチング：複数の先生で行う授業形態）による授業の方が良いと言っている。
		8	お子様は、授業の中で仲間との話し合う活動をよく行っていると言っている。
		9	お子様は、自然教室・職業体験・修学旅行などの学習に意欲的に取り組めた。
10	お子様の学習評価は、テストの点数だけでなく学習活動全体で評価されている。		
3	学級 学校 生活	11	お子様は、学校行事や学級活動など、教科の学習以外の活動も積極的に取り組んでいる。
		12	お子様の所属する学級は、みんなが協力するまとまりのある学級となっている。
		13	先生たちは、教育相談等を通じて、お子様の相談に親身になって接してくれている。
4	道徳 人権	14	お子様は、周りの人や友達、自分にはそれぞれ「良いところがある」と思っている。
		15	学校は、道徳や人権学習に真剣に取り組んでいる。
5	心と からだ の 健康	16	お子様は、朝読書を含め、意欲的に取り組んでいる。
		17	お子様は、部活動に積極的に取り組んでいる。（3年生は、取り組んでいた。）

6	学校全般	18	授業公開、懇談会、通信、ホームページなどで、学校でのお子様の様子がよくわかる。
		19	学校の施設は安全であり、お子様が安心して生活できる場所となっている。
		20	登下校時に地震が発生した場合の対応について話し合っている。
		21	お子様は、教科授業をはじめ、さまざまな活動の中でタブレットを活用している。
7	成長	1	この1年間でお子様の成長を感じている。
		2	1で「4」「3」と評価された方は、どんな点から感じましたか。 (あてはまるものすべてに○をつけてください。)
		<ul style="list-style-type: none"> ■学力・学習面 ■体力・運動面 ■家庭学習の定着 ■会話・表現力 ■あいさつ ■人とのかかわり方 ■根気 ■家庭での役割 ■その他 	   

【令和5年度（今年度から）新規質問項目】

16	お子様は、朝読書を含め、意欲的に取り組んでいる。
----	--------------------------

【令和5年度（今年度から）新規質問項目】

21	お子様は、教科授業をはじめ、さまざまな活動の中でタブレットを活用している。
----	---------------------------------------

【アンケートの回答について】

選択肢は・・・

■あてはまらない ■あまりあてはまらない

■だいたいあてはまる ■良くあてはまる

の4つです。

■だいたいあてはまる ■良くあてはまる

は、学校として肯定的にとらえた成果として。

■あてはまらない ■あまりあてはまらない

は、学校としての課題として今後の改善が必要なもの。

以上のようにアンケート分析を行いました。別紙にまとめた質問項目別グラフ、主な項目の経年変化、考察・分析を記しました。

